

『Original Soundtrack 発売！？』

作：珠希 けい

トレヴィル 「理事長、トレヴィルです。お呼びでしょうか？」

リシュリユ 「入れ。」

——ボタン。

トレヴィル 「失礼します。」

リシュリユ 「何の用件で呼ばれたか分かっておるか？」

トレヴィル 「いえ。」

リシュリユ 「お前がまた勝手なことをしているのではと
ロシュフォールが案じていたのだ。」

トレヴィル 「勝手な……こと、ですか？」

リシュリユ 「お前も聞き及んでおるかもしれぬが、
我が学園、さらには銃士隊をメインとしたゲームが
近々発売されるなどという噂がある。」

トレヴィル 「たしか……7月7日に発売されるっていう噂ですね。
銃士隊が独断で100本も予約を入れていたとか……」

リシュリユ 「……うむ。
さらにはそのゲームが発売された後、
サウンドトラックなる音楽CDが出るという噂まで出始めておる。」

トレヴィル 「……………」

リシュリユ 「……お前、まさかそのCDの制作に
関わっているのではあるまいな？」

トレヴィル 「……………」



リシュリユ 「トレヴィル。
私は何も聞かされてはおらぬぞ。」

トレヴィル 「申し訳ございません。
CDについては音楽の教師として関わっています。」

トレヴィル 「理事長にはお話するタイミングが
無かったものですから。」

リシュリユ 「良いか。
私の許可なく進めることは許さぬ。」

トレヴィル 「それについてはちょうど今
サンプル版をお持ちしていますので
聴いていただけますか？」

リシュリユ 「ううむ……しかし……」

トレヴィル 「理事長に喜んで頂ける内容になっていると思いますよ。」

リシュリユ 「この私が満足しなければどうする？」

トレヴィル 「理事長の趣味は存じております。」

リシュリユ 「良からう。」

——♪～♪～♪……

リシュリユ 「……ふむ。
何という壮大で優美な音楽であろう……
シュバリエの理念と剣を彷彿させるのではないか。
我が学園のテーマ曲に相応しい。」

トレヴィル 「ええ、そうですね。
これは『theme de mousquetaire -Attrait-』というタイトルです。」

リシュリユ 「何だと！？
何故、銃士隊がテーマであるかのような題名なのだ？」



トレヴィル 「それは、噂のゲームが『マスケティア』というタイトルで……」

リシュリユ 「題名を変えよ。
私の名を入れてもかまわぬ。」

トレヴィル 「えっ？」

トレヴィル （入れてもかまわぬって……入れたいのか？）

リシュリユ 「ところで、その紙は何だ？」

トレヴィル 「これは収録された曲の一覧表です。」

リシュリユ 「見せよ。」

——パラリ。

リシュリユ 「……………」
……何故、銃士隊一人ずつにまでテーマ曲があるのだ？
たかが生徒、華を持たせる必要は無かるう。
立場をわきまえぬようになつては面倒だ。
縮小せよ。いや、廃止だ。」

トレヴィル 「お待ちください。
銃士隊はシュバリエ学園が誇る生徒の代表です。
生徒を前面に出してこそトリの理事長のテーマが活きるというものです。」

リシュリユ 「……私がトリか。」

トレヴィル 「大トリでございます。」

トレヴィル （……ということにしておこう）

トレヴィル 「理事長のテーマをお聴きください。
重厚かつ最も威厳のある素晴らしい音楽に仕上がっています。」



——♪～♪～♪……

リシュリユ 「ううむ……これは名曲であるな。」

トレヴィル 「300年後までも語り継がれる名曲になるでしょう。」

リシュリユ 「……ふっふっふ。ではこのCD、しばらく借りるぞ。トレヴィル。」

トレヴィル 「え……？ あ、はい。分かりました。」

トレヴィル （しばらくって一体いつまで……今、制作中なのに）

リシュリユ 「もう下がって良いぞ。」

トレヴィル 「はい。では、失礼します。」

——バタン。

リシュリユ 「……………」

——♪～♪～♪……

リシュリユ 「……ふむ。『Romance』という曲は良いな……
甘い花の香りを思い出す。」

——♪～♪～♪……

リシュリユ 「……ああ、何故だ。
何故この『喪失』の旋律に胸が震える……
忘れかけていた感情が甦りそうだ……」

——♪～♪～♪……

リシュリユ 「……うむ？OPの曲はまだ収録されていないのか。
……まさかトレヴィルが主題歌を歌うわけではあるまい。」

リシュリユ 「いや、そうであるなら私がED曲を歌っても悪くはない。」

——♪～♪～♪……

リシュリユ 「それにしても……このサウンドトラックはまことに
トレヴィルが監修しているのだろうか？」

リシュリユ 「第三者の手が加わっている気がしてならぬ……
何者だ。何者が背後に……何の思惑が……
魔の力を……感じる……」

